

平成30年11月25日西条市版SIB中間報告会

西条市版SIB事業

～地域に挑戦を生むあたらしい応援のかたち～

西条市企画情報部地域振興課

平成30年度 西条市版 S I B 仕組み

◆西条市版 S I B (ソーシャル・インパクト・ボンド) とは・・・
地域活性化のための事業を行おうとする事業者と第三者である選考委員と一緒に成果指標を設定したうえで、事業を応援してくれる市民や民間企業から出資を募る成果連動型補助金改革制度です。
事業期間終了時に事業者が成果指標を達成した場合に、西条市が交付金を中間支援組織に交付することで、出資者は出資の元本と利息を受け取ることができます。

新たな取組にチャレンジする事業者

特産品開発
商業地域等の活性化

事業 提案

集めた 出資金を事業資金として提供

選考委員会

事業の審査・評価

設置

中間支援組織

※事業募集や出資募集を行う
(プラスソーシャルインベストメント(株))

選考委員会の
評価結果報告・
交付金請求

目標達成時
交付金交付

目標達成時
元本償還&
利息支払い

出資



行政 (西条市)

出資者のメリット

応援する事業が成功するということ =
地域の未来に自分事として関わる (社会的リターン) & 出資したお金プラス年利2%の利息 (経済的リターン) が手に入る

出資者
(市民・企業など)



従来の補助金仕組み

サービス対象者（西条市民）

サービスを提供

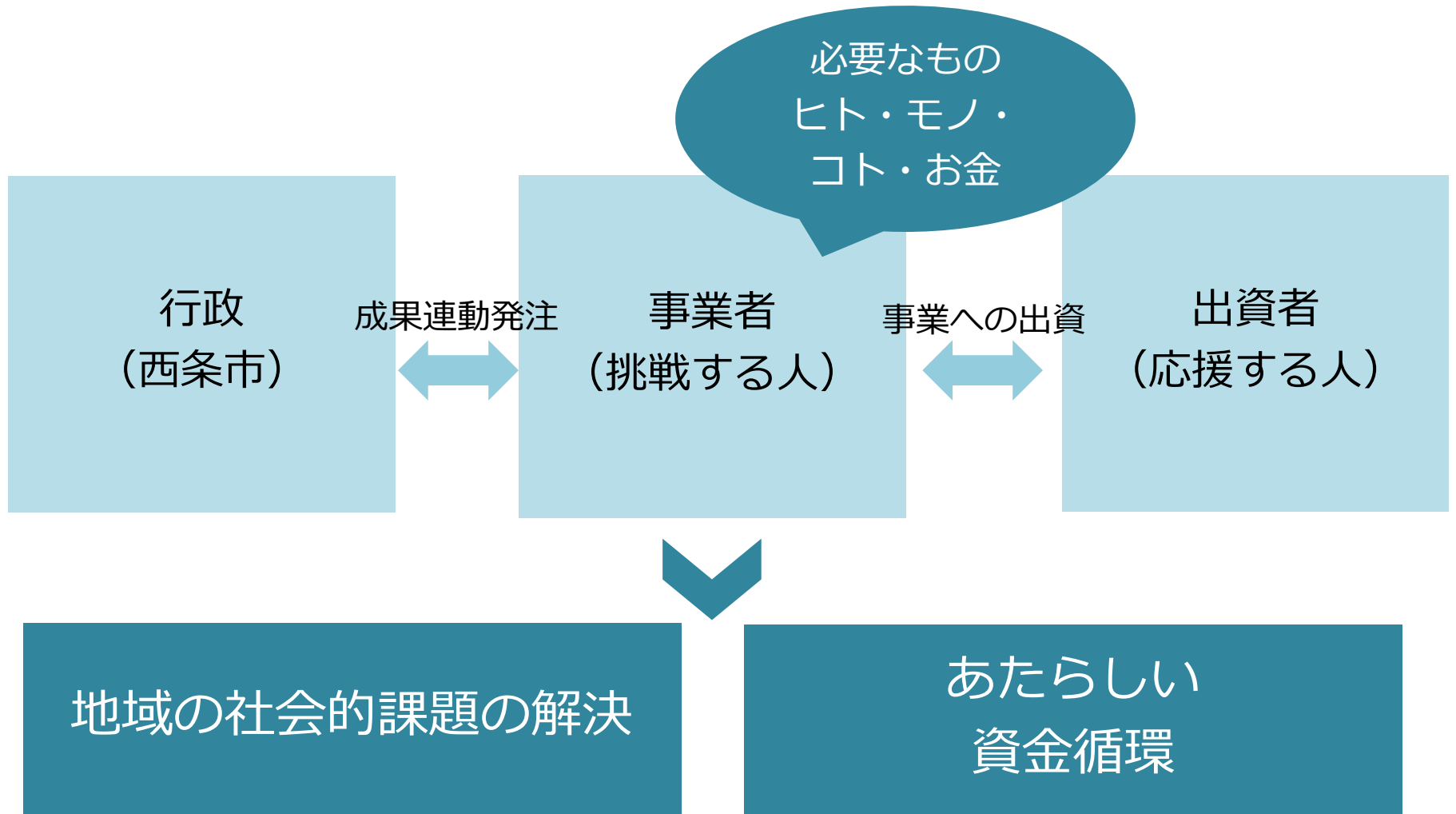
各事業者・団体

事業の目的が公益上必要と認められる活動にかかった経費を支払う



行政（西条市）

S I Bで何が起こる？



持続可能な地域へ = 地域の未来を「自分ごと」として考え、子や孫の世代までこの西条を受け継いでいく

S I B活用事例～滋賀県東近江市で起こっている新たな資金循環～



コミュニティビジネススタートアップ支援事業



中間的就労支援事業

自分が出した2万円が、地域で事業を始める若者にダイレクトに届く。地域の関係性の中で、お金だけではなく、手も口も出す。一緒に社会課題を解決していこうと参加していく。

新しい資金循環を生み出しながら、地域の課題を解決していくための一つの答えになるかもしれません。

東近江市版S I Bに関わった人の声 民間投資者



民間投資者：
福田純子さん

従来の補助金制度では事業者にも何も口出しできませんが、今回のスキームは投資しているから言いやすいです。

投資額は大きくないですが、応援している事業者が成果を出してくれると自分の喜びになります。応援したりアドバイスしたりと、楽しませてもらっています。この地域で若い人たちが活躍してくれることが自分の喜びです。

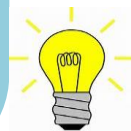
東近江市版S I Bに関わった人の声 事業者①



事業者：クミノ工房
井上慎也さん

今回の取組で一番良かったことは、出資者やいろいろな方とつながり、応援していただいたことです。人を紹介してもらったり、助けてもらったりすることは従来の補助金の制度ではできなかったことだと思います。

最初は投資してもらおうのもためらいでしたが、自ら出資を募れるくらいでないとだめだと思いました。また、投資していただいた方々の顔も思い浮かぶので、責任感も芽生えました。事業者をやる気にさせてくれる制度だと感じます。



平成30年度のスケジュール

5月 ■事業提案募集

6月 ■書類審査・選考会の開催

(審査は有識者で構成される選考委員が行い、選考会では、有識者によるプレゼン審査及び事業者と選考委員会による協議により事業終了時に到達すべき成果目標を設定します。)

7月 ■S I B活用事業の採択決定・事業スタート
■出資希望者向け事業説明会開催(7月13日)
■出資金募集(7月13日～8月20日)

9月 ■採択事業者へ出資金(事業支援金)を提供

11月 ■中間報告会実施(事業の進捗状況確認)

2月 ■事業終了 実績報告

3月 ■審査会(設定した成果目標の到達審査)
(※目標達成時、市から中間支援組織を通じて出資者へ元本償還・利息支払い)
■事業成果発表会(採択事業の成果発表)

平成30年度 採択事業

平成30年度の採択事業は3件。

いずれも、地域の社会的課題の解決や地域活性化のために行うものです！

1 特産品開発事業

つじ丸

小麦を一切使用しない西条産はだか麦100%・野菜を使ったパウンドケーキのラインナップを増やし、販路拡大を目指します！



(株)PENTA FARM

西条で採れた規格外の果物を使い完熟果物のソースとして商品化し、販売と雇用拡大を目指します！



2 商業地域等活性化事業

とりや 福

商業地域でランチタイムの営業を開始し、西条産食材を活用したメニュー提供により地域の賑わい創出を目指します！



このあと、それぞれの
取組発表！